



# 八和田小だより

【学校教育目標】 『**◎**さしい子・**◎**かるまで学ぶ子・**◎**くましい子』

## 《授業参観・懇談会に来校いただきありがとうございました》

今年度も新型コロナウイルス感染症対策などを施しながら、2月7日（火）、8日（水）に分けて、学級ごとに授業参観・懇談会を開催しました。平日の開催となりましたが、多くの保護者の皆様にご来校いただきありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、制限された教育活動の中での取組でしたが、友達と力を合わせ一生懸命に練習した成果を発揮していました。どの子もすてきな表情で発表している姿に感動しました。「子供たちの頑張りに涙が出ました。」と言ってくれる保護者もいました。皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。



## 《漢字検定を実施しました》

小川町では、学力向上を図る取り組みの一環として、全小学校の4、5年生が「漢字検定」を2月10日（金）に実施しました。八和田小学校では、希望した6年生も一緒に有料で実施しました。4級から8級まで、みんな真剣なまなざしです。合格できることを願っています。



## 《2年生が「性教育」を実施しました》

2月10日（金）に2年生が生活科の学習で「たいせつないのち」（性教育）を実施しました。授業では養護教諭から、おへその働きを知ることで自分が誕生するまでの様子や、誕生してから母親や家族の愛情によって大切に育てられていることなどを教えました。

そして、自分や他の人の命を大切にしようとする気持ちを育む学習を行いました。



## 《6年生の総合的な学習の時間》

6年生が2月13日（月）に総合的な学習の時間のキャリア教育として、東松山保健所の清水保健師さんと吉原保健師さんをお招きして「保健師」の仕事についてお話をいただきました。

保健師の仕事はとても大変な面をもっていますが、チームワークを大切に、患者さんへの体や心のサポートを行うやりがいのある職業であることを子供たちに具体的に話していただきました。

将来、保健師や医療関係の仕事を目指している子供たちもいる中で、今回のお話は自分の働きたい仕事について知るよい機会になったようでした。



## 《大谷翔平選手が使っていた「目標達成シート」について》

アメリカで大活躍している大谷翔平選手。もうすぐWBC（ワールド・ベースボール・クラシック）も始まり、そこでの活躍が楽しみです。

そんな大谷選手は、高校1年生のとき、どのような目標を立てていたのでしょうか。それは「目標達成シート（マンガラチャート）」と呼ばれ、強い目標（夢）を中心に置き、周りにそれを達成するための目標を書き込んだものです。【下図参照 原田隆史氏「一流の達成力」より】

大谷翔平選手が、高校の3年間で書いた16枚の中の最初のシートは下の図のとおりです。

- ・この作成方法は、まず初めに「9×9の計81マス」の中心に一番達成したい目標を書きます。（大谷選手は、ドラフト1位8球団です）
- ・次に、目標達成のために必要な「基礎思考」を中心の目標の周りに8つ書きます。（大谷選手は、体づくり・コントロール・キレ・メンタル・スピード・変化球・人間性・運）
- ・そして、8つの「基礎思考」を外側の3×3のマスの真ん中に置き、その周りに8つの「行動目標」を書きます。

### 大谷翔平（高1当時）が書いたオープンウィンドウ64

体のケア	サプリメントをのむ	FSQ90kg	インステップ改善	体幹強化	軸をぶらさない	角度をつける	上からボールを叩く	リストの強化
柔軟性	体づくり	RSQ130kg	リリースポイントの安定	コントロール	不安をなくす	力まない	キレ	下半身主導
スタミナ	可動域	食事夜7杯 朝3杯	下肢の強化	体を開かない	メンタルコントロールをする	ボールを前でリリース	回転数アップ	可動域
はっきりとした目標、目的を持つ	一喜一憂しない	頭は冷静に 心は熱く	体づくり	コントロール	キレ	軸でまわる	下肢の強化	体重増加
ピンチに強い	メンタル	雲田気に流されない	メンタル	<b>ドラ1 8球団</b>	スピード 160km	体幹強化	スピード 160km	肩周りの強化
波をつくらない	勝利への執念	仲間を思いやる心	人間性	運	変化球	可動域	ライナーキャッチボール	ピッチングを増やす
感性	愛される人間	計画性	あいさつ	ゴミ拾い	部屋そうじ	カウントボールを増やす	フォーク完成	スライダークレ
思いやり	人間性	感謝	道具を大切に扱う	運	審判さんへの態度	遅く落差のあるカーブ	変化球	左打者への決め球
礼儀	信頼される人間	継続力	プラス思考	応援される人間になる	本を読む	ストレートと同じフォームで投げる	ストライクからボールに投げるコントロール	奥行きをイメージ

■：第一の目標 ■：達成に必要なこと×8 (3年間で16枚書いた中の、最初の1枚)  
 ■：各々の■に必要なこと×8

このシートを使うメリットは、①目標が明確になる、②これまで気づかなかった新しいアイデアを生み出せる、③目標達成までの具体的なプロセスを可視化できる、④煩雑になりがちな思考を整理できるなどがあります。

シート作成の注意点としては、①適切な目標を設定する、②期限を設定する、③まずはすべてのマスを埋めてみる、④実行できるよう意識するなどがあります。

ここで、注目したいのが、野球の

要素ではない、次の点を書いていることです。

大谷選手は、『人間性』を基礎思考に選び、「感性・愛される人間・計画性・思いやり・感謝・礼儀・信頼される人間・継続力」を行動目標に掲げています。

また、『運』を基礎思考に選び、「あいさつ・ゴミ拾い・部屋掃除・道具を大切に使う・審判さんへの態度・プラス思考・応援される人間になる・本を読む」を行動目標に掲げています。

今の大谷選手フィーバーがあるのは、野球での活躍（二刀流・ホームラン数・勝利数等）以外の行動目標が大きいのではないかと思います。

1つ1つの行動が、視野を広げると目標達成につながる。これを意識して日々の生活を送ることができる人は、本当に素晴らしいと思います。頑張っている人、活躍している人から学ぶことは多いです。

私自身もそうですが、新年に目標を立てたことを振り返る機会とさせていただきます。